



やらまいか

クラブテーマ：リラックス・ロータリー ～親睦と奉仕、肩の力を抜いて～

会長／樺山修一 幹事／細井勉 会報委員会／大仁孝泰・鈴木卓也 例会／毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所

事務局／豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP：<http://toyokawahoi.tank.jp/>

本年度第17回 通算1696回 2022年11月15日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	11/1 修正出席率
		72名	35名	55.6%	80%

ゲスト：(なし) ビジター：メーカーキャップ5名

★会長あいさつ

樺山修一会長



先週は小春日和が続いていましたが、日曜日の雨から秋が深まった感じがしています。平尾の山の木々も少しずつ色付いてまいりました。

先週の例会は秋の行楽という事で金沢方面へ出かけてまいりました。井指委員長をはじめ親睦委員会の皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。

1日目は海鮮問屋柿の匠で美味しい昼食を取り、瑞龍寺と醤油工場を見学しました。バスが見学先の醤油工場の塀にサイドミラーを擦ってしまうアクシデントがありましたが、大事には至らず無事行程を続けることが出来ました。

一か所からくり記念館の見学がキャンセルになってしまいましたが、またの機会のお楽しみとさせていただきます。参考までにお茶運び人形に代表されるからくり人形などが生で動くところが観られる所だそうです。

夕食会場は金城楼という立派な料亭で贅を凝らした料理を頂きました。廊下の窓から皆既月食を見ることも出来ました。

2日目はゴルフ組、観光組と別れて行動し、私は観光組で金沢市内の見学をしました。

2日間とも好天に恵まれ、また全国旅行支援の対

象となりましたので大変お得に行くことが出来たのもよかったですと思っています。

週末の土日は常滑RCのホストで地区大会が開催されました。大会1日目は名古屋観光ホテルが会場となり、出席してきましたのでご報告させていただきます。

ガバナー挨拶に続いて辰野克彦RI会長代理(東京西RC)の挨拶がありました。この地区大会の中で4回挨拶する機会があるという事で、1回目の今回はご自身がRCに入会された経緯等をお話しされました。入会して暫くは例会の出席率が良くなって、先輩から「もう少し出席した方がいいよ」と優しく諭されたそうです。もしも強い口調で注意されたら、または何も声をかけてもらえなかったなら今の自分は無かった、優しく言うことは大事だとおっしゃいました。私自身も入会して暫くして同じことを言われた経験があります。その時「たまたま1回か2回休んだだけなのに」と思った記憶があります。その辺りがRI会長代理をされる方との違いだなと感じました。地区大会議事として報告事項、決議事項があり次期ガバナーノミニーに蒲郡RCの鈴木康仁氏が承認されました。その他については直接関係が無いので省略させていただきます。

その後、青少年フォーラムが開催され第1部は米山記念奨学委員会活動報告会、第2部はインターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換、それぞれの代表者によるパネルディスカッションでした。参加したきっかけ、活動の魅力、苦勞したこと、活動を通して得たもの、成長を感じた時の5つについて発表がありました。

印象に残ったのは青少年交換の苦勞したことについて、派遣先のフィンランドでコロナのパンデミックでアジア人ヘイトに遭ってしまったそうです。すぐ落ち込んでいたが、ホストマザーが船で無人島へ連れ出してくれたそうです。フィンランドの無人島には漏れなくサウナがあるということに驚きました。

モデレーターは数年前、地区に出向していた時、一緒に活動していた愛知ERCの大野真以さんでしたので、終わった後「良かったよ、頑張るとるね」と声をかけることが来ました。

青少年奉仕関連の参加者は女性比率が高く、米山の報告をしたのは中国の女性でしたし、パネルディスカッション参加者の5名中4名(80%)が女性でした。調べてみるとライラ学友会12名中7名(58%)、青少年交換の派遣12名中10名(83%)、受入11名中8名(73%)、派遣候補11名中9名(82%)、米山奨学生53名中33名(62%)が女性という事に驚きを覚えました。これらのロータリーファミリーがロータリアンになっていくことを期待しているわけですので、将来は日本のロータリアンも女性比率が高くなっていくのではないかと感じました。大会2日目については各担当者から発表して頂きます。

★幹事報告

細井 勉幹事

例会臨時変更のお知らせ
次回例会のお知らせ
ガバナー補佐訪問の御礼状

★委員会報告

親睦委員会 井指和昭委員長
12月13日クリスマス例会開催について

★地区大会報告

池田 弘会員



させていただきます。

こんにちは。真面目に地区大会に参加してきましたので報告をさせていただきます。今日は3名で発表なので、自分は全体的に報告を

今回は、セントレアに愛知県国際展示場というところで開催されました。殆どの方が名鉄で行かれました。神宮前から乗り換えて向かうのですが、とても混んでいまして、自分は初めての体験で、駅員の方が押してドアを閉める。圧迫死をしないかと思うぐらいの込み具合でした。

会場は、大変に広くて素晴らしい会場でした。だったのですが、自分たちの席は、折り畳みのパイプ椅子で隣との間隔もなくて、コロナ対策をしているとはいえ、少し密ではないかと感じました。

大会がスタートして、ガバナーの挨拶、RI会長のビデオメッセージ、RI会長代理の報告等がありました。記念講演は、トヨタ自動車の取締役会長の内山田竹志さんの「2050年カーボンニュートラルの実現を目指して ～水素社会実現への取組み～」講演がありました。大変素晴らしいお話を聞けて良かったです。

講演会が終わったところで会場を後にしました。帰りは細井幹事が特急の指定席券をみんなに買ってくれたので、席に座って豊橋に帰ることが出来ました。豊橋で慰労会をしました。皆さんで楽しく地区大会に参加することが出来ました。ありがとうございました。

★地区大会報告

大仁孝泰会員



こんにちは。地区大会の報告をさせていただきます。講演会の内容を中心にお話をさせていただきます。

会場の様子について補足ですが、会場内には軽食を食べれる友愛の広場が11時半から開場されました。おにぎり、天むす、稲荷寿司、サンドイッチ、から揚げ、アイスやお菓子がありました。11時半から12時の間にあっという間になくなってしまっていて、12時以降に来た人は十分食べられなかったと思います。

オープニングは、ホストが常滑RCなので、常滑の奥条囃子保存会の皆さんによるお囃子と踊りがありました。

最初に箆橋ガバナーの挨拶がありました。コロナで活動が制限されていたので、内向きの活動から外向きの活動へ取組み、記憶に残る活動を行ってほしいと言われました。「未来を描こう、笑顔でつな

ごう」という地区の方針を実践してほしい。ロータリーは学びのチャンスであるので、つかんでいきましょうとのことです。

ガバナー公式訪問の際にも話がありましたDEI（多様性、公平さ、開放性）という視点でロータリー活動をやっていきましょう。特に公平さは、女性の活躍や若者の活動の支援が大切である。稲沢RCの取組みについての紹介がありました。また、ポリオ根絶への活動、会員増強のお話もありました。

そして最後に6つの活動のお願いがありました。①地域社会へ貢献できる活動 ②明るいクラブ運営③会員増強 ④会員の世代間交流 ⑤全会員での奉仕活動実践 ⑥DEIの実践です。まとめとして、笑顔溢れる活動をしてほしいと言われました。

RI会長代理の辰野克彦さん、東京西RC所属で年齢が81歳で、国際ロータリーの近況報告がありました。今年のRI会長ジェニファー・ジョーンズさんとは、過去に一緒に理事を務められていて、ジェニファー・ジョーンズさんのお人柄を知っていて、物事をはっきりと言われる強いリーダーであると紹介がありました。

全世界で言うと会員数は年度当初116万人で、今年度3万人増えて119万人だそうです。会員増強の取り組みで着実に増えているそうです。女性会員を増やすという点は、世界中では24.9%が女性会員だそうです。日本は7.9%で、国の単位でいうと日本が一番低いそうです。女性の割合は低いけれど、日本のクラブの誇るところは、設立してから3年以内に消滅してしまうクラブがあるようで、日本は0だそうです。新しくできたクラブもしっかりと運営されているということになります。

ロータリーの未来形成として、今までは国単位だったのを、世界をゾーンに分けて、「地域化」することを推奨しているようです。パイロットモデルの2地域を皮切りにこれから拡大をしていくようです。

記念講演は、トヨタ自動車の内山田竹志会長による「2050年カーボンニュートラルの実現を目指して～水素社会実現への取組み～」の講演がありました。

大きく3つのお話がありました。1つ目はカーボンニュートラルの取組みで、再生エネルギーは2030年が一つの区切りになるとのことです。100%を目指すなかで、ほとんどの国が50%ぐらいで、日本は低くて34%です。燃料とパワートレインの両方が実現していかないとならない。2つ目は、水素化

社会の実現。水素が一番良い理由としては、後には何も残らないクリーンエネルギーであること。ほぼ無限に存在するものであること。貯めて運ぶことができること。人類の解決を図るエネルギーであることだと言われました。3つ目に、燃料電池です。プリウスから始まり、今はミライです。初代が出来た時に比べると今のミライは50倍の性能の良さがあるぐらい燃料電池の分野は進んでいるとのことです。トヨタ自動車では全ての分野でカーボンニュートラルの実現を目指しているとのことでした。トヨタ自動車は2018年にモビリティ・カンパニーになりました。車を作る会社ではなく、移動を実現させる会社であると宣言されたそうです。以上が報告です。ありがとうございました。

★地区大会報告

熊澤克人会員



地区大会の話は全てお話をされたので、地区大会に行って思ったことを話します。

今回の愛知県国際展示場へは

初めて行きました。新しくて立派でカッコよい建物です。あれだけ大きな規模の建物を作ると、スーパーゼネコンが受注をして下請がやるわけです。だいぶ辛い思いをされる下請も出ているのではないかと思います。豊川のイオンモールの建設工事でも同じようなことがあるのではないかと思います。大きな工事があって、地元の業者が潤っているのかというと、そうではないことが多いです。予算や工期の問題もあるかと思います。

あれだけ大きな展示場が常滑にあるということは、そこに人が集まることになります。イオンも経済効果があると思います。長い目で見た時に、空港の近くに大きな展示場があり、世界中から多くの人が集まるということ。色んな会議行われ、世界に発信されるところがあるということは良い事だと思います。

皆さんが豊橋で慰労会をされているとき、私は別の会があって門前の方で宴会に出ていました。門前のお店の大将と話をしていました。夜は予約がある時しかやっていない。お店を開けてても人が来ないので、予約だけにしたと話してくれました。そんな

ってしまうのは当然のことだと思います。宿泊施設がないので、夜に人が来ないのは当然なことだと思います。

イオンの様に収益の出るものがあることは良いことだけど、大きな展示場があり、そこに人が集ってきて、周りの商店が賑わってきて、宿泊施設もできて、電車も繋がってくる。諏訪や豊川駅周辺にも宿泊施設が多くあれば、展示場にも行ける豊川稲荷へも行ける、門前にも人が集まり、夜も人で賑わう。

国際展示場は、空港も駅もあって立地条件が良いです。これからはドローンもあるので、ひょっとしたらセントレアに降りた人が、ドローンに乗って豊川の展示場まで来て、また帰っていくという。豊川は、高速のインターチェンジがあり、電車がありということなので、イオンの場所に国際展示場のようなのがあったら、違った経済効果もあったのかも、長い目で見た時にその方が良いのではないかと思います。地区大会に参加していました。



★地区大会の様子



★ニコニコボックス

- 小野喜明会員 会議所会頭を引き続き拝命し
- 浅野 晋会員 同好会コンペで優勝
- 寺部良洋会員 石川県能美市給食センターを受注し
白山CC とのご縁を感じました
- 太田 稔会員 誕生日を祝って頂き
- 樫山修一会員 結婚記念日を祝って頂き
- 大場 篤会員 //
- 小野喜明会員 事業所創業を祝って頂き
- 加藤哲山会員 //
- ゴルフ同好会 ニコボックスに協力

会報担当：大仁孝泰・鈴木卓也